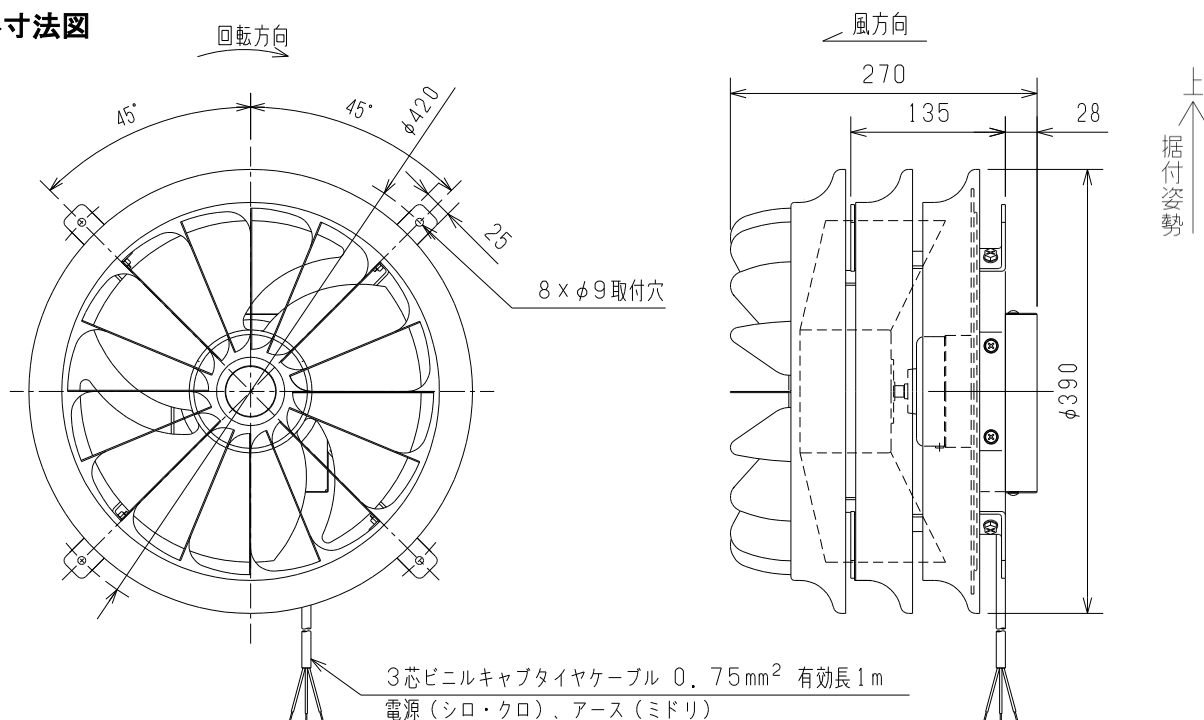


ストレートパワーファン(PF-H30CSD)仕様書

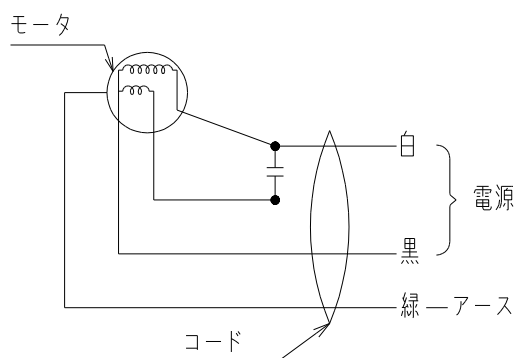
電源	単相 100V			電動機形式	全閉形単相誘導電動機 E種 4極			
質量	6.5kg			羽根形式	30cm 軸流羽根			
耐電圧	AC 1000V 1分間			絶縁抵抗	10MΩ以上（500V絶縁抵抗計）			
玉軸受	負荷側 6200 両シール極軽接触形 反負荷側 6200 ZZ グリス ウレア MP-1			注意事項	高所取付用			
				俯仰角調整	俯角45°～仰角45°			
使用周囲条件	温度－10℃～＋45℃ 相対湿度90％以下（常温） 屋内使用 取付姿勢 軸水平			各部品材質 及び 塗装仕様	羽根…ガラス長繊維入PP（黒） モータ…亜鉛メッキ鋼板、ポリエステル粉体塗装 （マンセル 7.65Y7.6/0.7） エアガイド、取付脚、取付金具、カバー …高耐食めっき鋼板（地肌色） ガード…ポリエチレンコーティング（黒）			
サーマルプロテクター	温度ヒューズ（129℃ OFF）巻線内蔵							
特 性	周波数 （Hz）	風量 （m³/min）	風速 （m/min）	騒音 （dB）	消費電力 （W）	電流 （A）	起動電流 （A）	公称出力 （W）
	50	51	370	50	72	1.0	4.4	60
	60	60	435	54	83	0.91	3.8	

- ※ 「風量」、「風速」は、風車形風速計にて測定した値です。
 ※ 「騒音」は、吹出側前方斜め45°、1.5m離れた地点の値です。
 ※ 2ページ目の注意事項を必ずご確認ください。

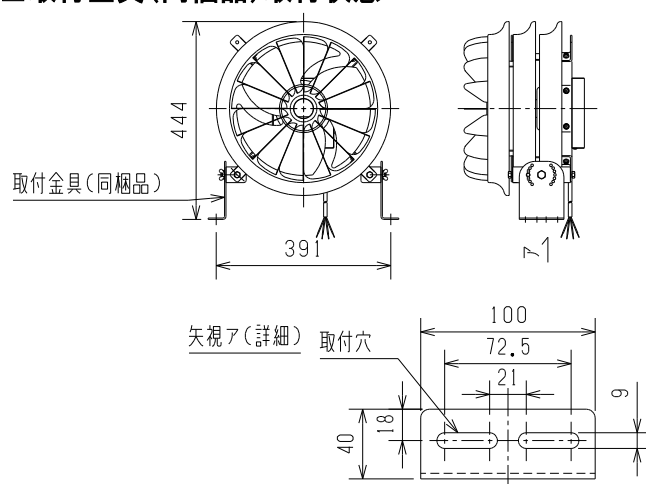
■外形寸法図



■結線図



■取付金具(同梱品)取付状態



第3角図法	単位	尺度	作成日付	品名	ストレートパワーファン			
	mm	非比例尺	2025.10.1	形名	PF-H30CSD			
三菱電機グループ メルコエアテクノロジー株式会社				整理番号	Sヒシ 9R0-117	(1/2)	A	

ストレートパワーファン(PF-H30CSD)仕様書

■注意事項

- 取扱説明書(据付工事説明書付)を必ずお読みください。
- 据付工事は専門の業者にご依頼ください。
- 製品の寿命や万が一の故障により、二次的災害が想定される場合には必ずフェールセーフ設計(異常警報を出すなど事故につながらないような設計)の配慮をしてください。

＜使用環境及び使用条件＞

1. 本製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また日本国外ではアフターサービスもできません。
2. 使用周囲温度・湿度は必ずお守りください。
3. 1日50回以上のひんぱんな起動停止を伴う使用は、羽根及びモータ破損等の原因となりますので避けてください。
4. 次のような場所には据付けないでください。
 - ・冷凍室など氷結するおそれのある場所
 - ・腐食性ガスの発生する場所や化学薬品を扱う場所
 - ・可燃性ガスの発生、流入、滞留、漏れのおそれのある場所
 - ・製品の前後に障害物のある場所
 - ・酸性、アルカリ性ガスの発生、流入する場所
 - ・厨房等で油煙・蒸気が直接製品にかかる場所
 - ・多量の綿ぼこりや砂塵の発生する場所
 - ・塩害の発生するおそれのある場所
 - ・雨・水のかかるおそれのある場所
 - ・積雪・落雪の可能性のある場所
5. ハウス内の土壤消毒や太陽熱消毒など室内が高温になる場合は製品を必ず取り外してください。
6. 指定している取付方法以外では使用しないでください。
7. ダクトなどに接続しないでください。
8. インバータ運転を行う場合は、必ず「三菱送風機用インバータ」を使用してください。
インバータで速度調節する場合、据付工事・取扱説明書に従ってください。
9. 必ず電源コード出口が下になるように据付けてください。
10. 本製品は高所取付用です。床上1.8m以上の容易に触れることのできない場所に据付けてください。
11. メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造物と金属ボディの部分が直接接触しないように絶縁してください。漏電・感電・火災の原因になることがあります。(電気設備技術基準に従い施工してください。)
12. 製品に消毒液をかけないでください。
13. 設置する際、吸込側は350mm以上の空間を必ず設けてください。送風性能が十分発揮されません。

＜据付及び電気工事＞

1. 据付けは振動しない強固な場所にしっかり据付けてください。(固定なしでの使用はできません)据付け場所が弱いと共振を起こし、騒音及び羽根破損などの事故の発生する危険があります。弱い場所は補強などをして確実に取付けてください。
2. 漏電ブレーカを必ず設置してください。火災・感電のおそれがあります。
3. モータの過負荷保護のため、モータブレーカ又は電磁開閉器(電磁接触器＋サーマルリレー)の過負荷保護装置を設置してください。過負荷保護装置は必ず機器1台ごとに据付けてください。過負荷保護装置の選定は最大電流の1.2～1.5倍を目安にしてください。
4. モータに過負荷保護装置として温度ヒューズが内蔵されています。拘束、過負荷、異電圧運転、あるいは周囲温度が使用可能温度以上に高い場合は、温度ヒューズが溶断し回転が止まります。温度ヒューズが溶断した場合、通電不能となり再運転できません。この場合はモータ交換が必要となりますのでご注意ください。
5. 必ずD種接地工事を実施してください。感電のおそれがあります。
6. 電気工事は必ず有資格者である電気工事士が内線規程や電気設備技術基準に従って行ってください。絶対に「手より接続」はしないでください。また、電源電線の結線部分はJIS C 8340の「電線管用金属ボックス」内にて行ってください。
7. 電源接続を間違えますと正常な運転ができなくなり、場合によってはモータが焼損するなどの危険があります。電源接続は確実に実施してください。

＜定期点検及び保守管理＞

1. 故障の原因となるおそれがありますので製品の改造はしないでください。
2. 塩害地域においては、早期にさびが発生するため定期的に保守点検・清掃をおこない、必要に応じて交換を行ってください。
3. 長年ご使用の機器ではモータ、コード等の電気部品の経年劣化により発煙・発火に至るおそれがあります。ご使用前・ご使用中に異常がないか確認してください。異常がある場合は使用を中止してください。
4. 油・粉塵等の可燃性の汚れが製品に付着していると万が一の飛び火により火災の原因となるおそれがあります。必ず定期的(約1年を目安)に清掃してください。
5. 製品は汚れやすいものです。長期間放置しておきますと汚れが落ちにくくなりますので早めに掃除してください。
6. 塵埃の発生するところでの使用は羽根構造や軸貫通部の構造、シールドベアリングの使用など構造上の配慮がしてありますが、塵埃の種類や質によっては製品の振動が大きくなり軸受の寿命が短くなることがあります。これは羽根に塵埃が付着しバランスを悪くすることにより振動を大きくするためです。点検間隔やベアリング交換時期を早めることが必要です。
7. 高圧水洗浄時は洗浄ノズルを拡散にし、50cm以上離して洗浄してください。
8. 本製品の塗装は設置時の板金部品によるけがの防止のために施されています。まれに使用環境により塗装がはがれることがありますが、製品の使用に問題はありません。
9. 古くなった製品は買い換えてください。

第3角図法	単位	尺度	作成日付	品名 形名	ストレートパワーファン PF-H30CSD		
	mm	非比例尺	2025.10.1				
三菱電機グループ メルコエアテクノロジー株式会社				整理番号	Sヒシ 9R0-117 (2/2)	A	